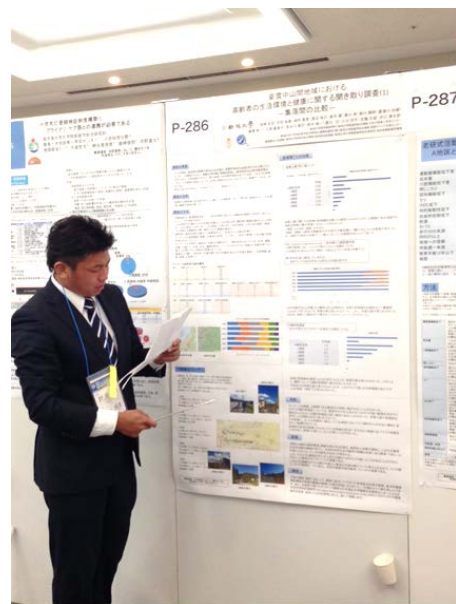
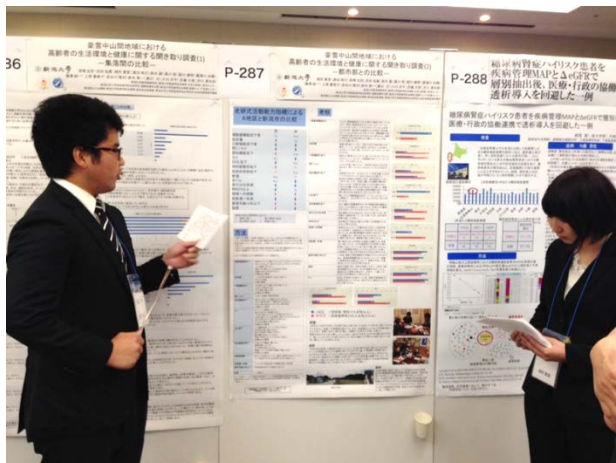


「第6回日本プライマリケア連合学会学術集会」の ポスターセッションで発表しました

平成27年3月8日（水）平成27年6月13日～14日に、つくば市のつくば国際会議場にて「第6回日本プライマリケア連合学会学術集会」が開催されました。

このポスターセッションで、本学医学部医学科5年の吉田侑真君、城所真里さん、渡辺琢己君が、「豪雪中山間地域に関する高齢者の生活環境と健康に関する聞き取り調査(1)ー集落間の比較ー」「同(2)ー都市部との比較ー」と題して、昨年10月に魚沼市で実施した「生活環境と健康についてのアンケート調査」の成果を発表しました。

調査した地区の地勢や住民の構成、幸福度や主観的健康感、生活習慣などについて、他に行われた調査結果との比較を交えながら報告しました。



発表では、これまでの練習の成果から非常に落ち着いて話しており、分かりやすいプレゼンテーションとなりました。フロアからは全国の先生方より多くのコメン

トが寄せられ、新潟でのソーシャルキャピタルをはじめとする調査の取り組みを広くアピールするとともに、今後継続して行われる予定である調査への弾みとなるコメントをいただくことができました。

